

# まちのわだい

あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。

〒811-3293 (住所不要)  
福津市役所広報秘書課 広報ふくつつ行  
☎43・8113

## お客様の安全が第一です

### イオンモール福津で合同防災訓練を実施

4月11日、開業直前のイオンモール福津で、イオンモール福津自衛消防隊、宗像警察署、福岡市消防局、粕屋北部消防本部、宗像地区消防本部、福津市消防団、宗像水光会総合病院の7団体約800人が参加しての総合防災訓練が実施されました。

会場にはポンプ車やはしご車、パトカー、消防ヘリなどが準備され、まさに本番さながらの緊張感の中、参加者は消火活動やお客様の避難誘導などスムーズに行い、手順を確認していました。



▲誘導しながら避難するイオンモール福津の自衛消防隊



▲安永商工会会長(左)から市長へと手渡される義援金



▲7団体約800人が整列



▲イオンモール福津に向けて放水する消防隊

## 「いっ品いち円運動」の義援金を寄付

### 福津の極み商品の売り上げの一部を義援金に

4月11日、安永商工会会長が市長室を訪れ、東日本大震災の義援金を手渡しました。この義援金は、市と商工会で連携し進めているブランド事業「福津の極み」の認定商品取扱店が、連携して「いっ品いち円運動」に取り組み、集めたものです。認定商品一品の売上につき、少なくとも1円を義援金にし、今年3月までに221,047円が集まりました。

75歳以上の  
皆さんへ

## 肺炎球菌ワクチン予防接種費用の一部を6月1日から助成します

助成対象期間：6月1日～平成25年3月31日

助成回数：1回

助成対象者：市在住の満75歳以上の人で、  
過去5年以内に肺炎球菌予防接種を受けていない人  
(肺炎球菌ワクチンの接種について保険の適用になる人は、  
助成の対象とはなりませんので注意してください。)

助成額：肺炎球菌予防接種費用のうち3千円

※自己負担額は5千円程度になります。



### 助成を受けるには以下の申請手続きが必要です

- ①印鑑と本人確認書類(健康保険証など)をお持ちの上、いきいき健康課(ふくとぴあ)までお越しください。  
(入院などの理由で本人による申請が困難な場合は、家族による代理申請も可能です。その際は、申請に来る人の本人確認書類(健康保険証など)も必要です。)
- ②ふくとぴあまで来ることができない場合は、郵送による申し込みもできます(詳しくは、いきいき健康課まで問い合わせください)。  
※接種ができる医療機関は、福津・宗像市内の肺炎球菌予防接種協力医療機関です。

### ＜肺炎球菌ワクチンとは＞

肺炎球菌性肺炎は肺炎球菌と呼ばれる細菌が引き起こす肺炎です。成人肺炎の25～40%を占め、特に高齢者になるほどそのリスクは高くなります。肺炎球菌ワクチンは、これを予防するためのワクチンです。過去5年以内に肺炎球菌ワクチンを接種した人が再接種した場合、接種による副反応(接種部位の赤みや腫れなど)が初回の接種時よりも頻度が高く、程度が強くと報告されているため、十分な間隔(5年)を空けるのが適当とされています。

※肺炎球菌ワクチンの主な副反応は、発熱や接種部位の赤みや腫れです。ワクチン接種後、症状が長く続くなど気になることがある場合は、医師に相談してください。

### ★肺炎球菌ワクチンは任意の予防接種です★

上記のワクチンは、法律に基づく「定期予防接種」ではありません。接種を希望する人は、接種に当たって注意すべき事項、効果や副反応、健康被害救済の仕組み、その他医師が指示する事項などを十分に理解した上で接種を受けてください。任意の予防接種によって健康被害が生じた場合は、医療品医療機器総合機構法に基づく救済制度および市が加入する保険による補償を受けることができます(予防接種法に基づく国の補償はありません)。

特別な理由で協力医療機関での接種が困難な場合は、申請時にいきいき健康課まで相談ください。

問い合わせ 市いきいき健康課(ふくとぴあ) ☎34・3352